

2011年7月28日

各 位

会 社 名 パナソニック株式会社  
代表者名 取締役社長 大坪 文雄  
(コード番号 6752 東証・大証・名証第一部)  
問合せ先 財務・IRグループ  
グループマネージャー 水野 省三  
(TEL. 06-6908-1121)

子会社の事業譲渡に関する基本合意について  
(三洋電機株式会社)

本日7月28日に、当社の連結子会社である三洋電機株式会社から、「中国ハイアール社への洗濯機事業、家庭用冷蔵庫事業、および東南アジア4カ国における白物家電販売事業の譲渡に関する基本合意について」の発表がありました。内容については、添付の三洋電機株式会社からのリリースを参照ください。

なお、本件による当社の業績影響については、精査中であり、開示すべき事項が判明した場合は、速やかにお知らせいたします。

以上

(添付資料)

- ・ 三洋電機株式会社開示資料「中国ハイアール社への洗濯機事業、家庭用冷蔵庫事業、および東南アジア4カ国における白物家電販売事業の譲渡に関する基本合意について」

2011.7.28

## 中国ハイアール社への洗濯機事業、家庭用冷蔵庫事業、および 東南アジア 4 カ国における白物家電販売事業の譲渡に関する基本合意について

三洋電機株式会社(以下、三洋電機)は、本日中国海爾集团公司(以下、ハイアール社)と家庭用・業務用洗濯機事業、家庭用冷蔵庫事業および東南アジア 4 カ国における白物家電販売事業を譲渡することについて、基本合意に至りました。

三洋電機グループは現在、洗濯機事業においては、日本、中国、ベトナムその他東南アジア各国において製造・販売をしております。家庭用冷蔵庫事業においては、日本、ベトナム、インドネシアその他東南アジア各国および中東地域において製造・販売をしております。そして、2007年2月にハイアール社と合弁で家庭用冷蔵庫を設計・開発するハイアール三洋エレクトリック株式会社を設立、また三洋電機も一部出資するタイのハイアール・エレクトリック・タイランド株式会社ではタイ国内向けおよび日本を含めた輸出用の家庭用冷蔵庫の製造を行っております。

三洋電機のこれらの洗濯機事業および家庭用冷蔵庫事業はパナソニックグループ内の重複事業となっており、構造改革が必要な状況でありました。この度、事業の継続による雇用維持の観点等から種々検討した結果、これらの事業につきハイアール社に譲渡するという結論に至りました。今回、ハイアール社と基本合意した主な内容は以下のとおりです。

- ①家庭用ならびに業務用洗濯機を製造・販売している「三洋アクア株式会社」、および家庭用洗濯機を製造している「湖南電機株式会社」の三洋電機が保有する株式をハイアールグループに譲渡する。
- ②家庭用冷蔵庫を設計・開発している「ハイアール三洋エレクトリック株式会社」、および家庭用冷蔵庫を製造している「ハイアール・エレクトリック・タイランド株式会社」の三洋電機が保有する株式をハイアールグループに譲渡する。
- ③東南アジアにおいて、冷蔵庫・洗濯機などの製造・販売を行っている「三洋 HA アセアン有限会社(ベトナム)」、製造を行っている「三洋インドネシア株式会社」、販売を行っている「三洋インドネシア販売株式会社」、「三洋フィリピン株式会社」、「三洋セールス・アンド・サービス株式会社(マレーシア)」をハイアールグループへ譲渡する。
- ④ハイアール社に対して、ベトナム、インドネシア、フィリピン、マレーシアでの一定期間「SANYO」ブランドでの洗濯機・冷蔵庫を含む特定の白物家電およびテレビの販売を許諾する。

今後、両社は2012年3月末までの段階的なクロージングに向けて、2011年9月末までに最終契約を合意締結すべく、協議・交渉を進めてまいります。

なお、ハイアールグループの概要は以下の通りです。

### <ハイアールグループの概要>

ハイアールグループは1984年に創立し、中国の青島に本部を置く、コンシューマエレクトロニクス商品、白物家電商品を取り扱う国際的企業です。2010年、ハイアールグループは、全世界の売上げが207億ドルであり、冷蔵庫、洗濯機、エアコン、湯沸かし器、キッチンアプライアンス、カラーテレビ、コンピュータ、携帯電話やU-HOMEシリーズ商品の開発製造・販売を行っています。

会社所在地: 中国山東省青島  
製造工場: 世界で24の製造拠点  
研究開発拠点: 世界で10の総合開発センター  
全世界売上高: 207億ドル(2010年)  
従業員数: 70,000人

なお上記はいずれも本日基本合意された内容であり、当事者間における今後の協議・交渉により、内容が変更される可能性がある点にご留意ください。

以上